



株式会社 テンマ

大阪府大阪市北区天神橋 4 丁目 8-23 URL : <https://denkiyasan.jp/p-and-p-temma-denki/>

変わる時代に、変わらぬ想いを—— 地域密着で愛される街の電器屋さん

大阪府大阪市で創業 90 年以上を誇る老舗『てんま電器』。同店の運営を手掛ける『テンマ』の 4 代目である中埜社長は、代々地域密着で築き上げた信頼を大切に、時代に合わせた取り組みも進めながら事業を牽引している。本日は、タレントの布川敏和氏がそんな社長のもとを訪問し、これまでの歩みや事業にける想いなど様々なお話を伺う中で社長の横顔に迫った。



代表取締役
中埜 満

——早速ですが、中埜社長の歩みからお聞かせください。

実家がペンキ屋を営んでいましたので、学業修了後は家業に入り父と一緒に仕事をしていたんですが、父が病気を患ってしましまして。その後、父が亡くなったことを受けて内装業に転身し、様々な現場でキャリアを蓄積。それから妻の曾祖父が創業した当店で働くことになりました。そこから 20 年になります。

—— 20 年の中で大型家電量販店も増えてきて、取り巻く環境は大きく変わったかと思いますが。

そうですね。ただ、家電量販店は売る人、配送する人、設置する人と皆バラバラですが、うちは 1 から 10 まで全て我々

がやります。だからこそ、お客様との距離が近く、紹介で次につながることも多い。それが代々ずっと続いています。今でもお客様の中には先々代である祖父をご存知の方もいて、「お爺ちゃんにやってもらったよ」と言われることも。お客様の中でも代々受け継がれているんですね。小さい頃から我々を見ていて、結婚して家庭を持ったら「この電器屋さんで買おう」と思ってくさるんです。

——代々築いてきた信用、つながりを大事にされてきたからこそ長く続けてこられたわけですね。

また、一社員からスタートして今の私がいるのは良き先輩やライバルの存在があったからこそ。同世代の個人家電販売店の経営者が集まって共同仕入れなどを行うグループがあるのですが、互いに切磋琢磨して「あの人に追いつきたい」「あの人には負けたくない」という想いが私を突き動かしてきたんです。

——周囲の方々に恵まれていらっしゃるね。共に近くで仕事をしてこられた先代についてはいかがですか。

例えば最近は SNS を使った宣伝にも力を入れています。先代からは「直接お客様のもとに伺うことも大切なことや」とアドバイスしてくれます。先代で

ある義父とはよく喧嘩もしますが、私を受け入れてくれていることには感謝しかありません。

——それだけお互いに真剣で、良い関係性だということが伝わります。最後になりますが、今後の目標についてお聞かせください。

最近はネット通販の需要が高いでしょう。ネット通販で購入すると自分で設置や設定をしないといけないケースが多いので、たまに「ネット通販で買ったけど設置や設定をしてもらえますか?」といった依頼があります。ただし、そういった依頼はなかなか次につながらないのが現実。時代の変化と共に商売の仕方も変わると思うんですね。その波に乗らないと生き残っていけないとは思っていますが、どう「次」につなげていくかなど課題も多いです。また、お店を大きくしようと店舗展開についてはこれまで色々と考えていまして。そのために今後は人材育成により一層注力し、準備を進めたいですね。

(2022 年 10 月取材)

「中埜社長の奥様曰く、社長が家業に入ってくれたことを先々代であるお祖父様はとても喜んでおられたとのこと。これからも長く歴史を紡いでいってほしいです。応援していますよ!」

